

- 生活支援
- 見守り
- 協議体
- 買物支援
- 配達
- その他
- 移動支援
- 居場所づくり

## 02 上原生活応援隊

鹿児島市  
すこやか長寿部 長寿あんしん課



### 地域の概要



小山田町  
人口 1,998人  
65歳以上の人口 1,072人  
高齢化率 53.7%  
※令和7年4月時点  
天文館から車で30分12km  
国道3号線が通っているので、  
車の通行多く活気があります。



### 取組のきっかけ

水道検針担当として各家庭のメーター検針をする中で、高齢者からエアコンがつかない、水道蛇口の水が止まらない等相談があった。また庭の草や垣根など伸び放題で手入れがされていない状態だったため、個人的に草刈りなどしてあげていた。

こうした経験から毎日の生活で困っている部分に手を差し伸べて生活がしやすいように応援しようという思いから立ち上がった。

### 取組の目的

- 町内会の定期的な見回り、見守り
- 草刈り
- 清掃
- 小さな案件対応（テレビや蛍光灯がつかない、物置の戸が閉まらない など）

### これまでの経緯

年・月	出来事
平成28年7月頃	現メンバーの1人がシルバー人材センターで活動しており、その経験と情報から高齢者宅の見回りを兼ね、手の届かない要件を自分たちがしてあげられるような組織を作りませんかと提案があった。町内の仲間3人に声をかけ、計5人が集まる。活動を重ねるたびに声をかけ、11名で実施している
令和元年8月頃	市の新規事業「支えあい活動補助金」申請
令和6年11月	鹿児島市社会福祉協議会より活動に対して表彰を受ける
令和7年度	メンバー13名、対象先7件、空き家7軒、いずれも年8回草刈り・清掃活動 など実施

### 活動の概要

〔内容〕

- 庭や居宅周囲の草刈り
- 電気製品の簡単な修理
- ゴミ出し、買い物
- その他水道の軽微な漏水修理

〔対象者・利用料〕

- 上原町内に居住する者で70歳以上の高齢者で日常生活に支障をきたしている者。
- 身体障害者世帯で身近に支援をする人がいない者。支援が必要な子女だけの世帯。
- 要支援、要介護認定者、身体障害者は無料  
その他は庭の広さにより 1回 500円～1,000円

### 取組における行政担当者・生活支援コーディネーターとしての役割

〔行政担当者としての役割〕

- 事業の枠組み、仕組み作り
- 周知広報(HP等に事業内容掲載)
- 担い手育成  
(支えあい活動従事者研修会実施)

〔SCとしての役割〕

- 活動に関する相談
- 活動状況の把握
- 支援が必要な方とのマッチング
- 補助金に関する事務手続きのサポート



### 現時点での到達点（効果・課題など）

〔効果〕

- 高齢者の安否確認が月2～3回できる
- 庭の草が伸び過ぎる前に刈るので、管理された宅地になる
- 町内美化の一環となる
- メンバー間のコミュニケーションが頻繁になり、河川道草刈や資源回収などにみんなが協力意識を持ち参加してくれる

〔課題〕

- 若手（60才代以下）の参加